

目次

■ 2015年のロシアの貿易	1
■ 『ロシアNIS調査月報』2016年3月号のご紹介	7
■ モスクワほっとニュース	8
カーリングに行ってみた／8	
■ トピックス	9
三菱レイヨンのカザフ下水事業がJICA促進事業に／9	

2015年のロシアの貿易

はじめに

ロシア連邦関税局より2015年のロシアの対外貿易高が発表されたので、今速報ではこれらデータを図表にまとめてご紹介する。なお、以下図表1～4にて用いられている2014年の数値は前年の速報値である点にご注意いただきたい。

関税当局によれば、2015年のロシアの輸出高は3,434.3億ドルとなり、前年比で30.9%減少した。また、輸入高は1,824.0億ドルで前年比36.2%の減少となった。他方、ロシア中央銀行の発表している国際収支ベースの2015年の貿易高は、輸出が3,430.4億ドル、輸入が1,953.3億ドルでそれぞれ前年比30.9%、36.6%の減少となっている。

輸出をみると、大方の商品の輸出高が減少したが、国際的な原油価格の下落を主因としてエネルギー資源の輸出高がとくに減少しており、前年比で37.4%減少した。中でも、重油、原油、石油製品の輸出高の減少が著しく、それぞれ前年比で46.2%、41.8%、41.7%の減少となっている(エネルギー資源の輸出量は前年比でおおむね増加している)。

他方の輸入も全体的に減少しており、直近の6年間でもっとも低い水準となった。とくにロシアの輸入商品のうち、最大のシェアを誇る機械・設備・輸送機器では前年比で40.0%減少した。その内、乗用車と貨物自動車の輸入が大幅に減少しており、それぞれ50.7%、57.0%減少している。

国別に見ると、2015年のロシア貿易における最大の貿易相手国は中国であった。ロシアの対中国貿易高は、前年比で28.1%減少したものの、635.5億ドルで、全体の12.1%のシェアを占めた。ロシアの対日本貿易を見ると、貿易高は213.1億ドルとなり前年比で30.7%減少している。2015年のロシアの貿易に占める日本の割合は4.1%に達し、前年比で0.2ポイント増加した。また、ロシアの貿易に占める日本の順位は前年に引き続き7位であった。